クラブ管理・運営委員会 事業計画 委員長 西 幸司

1. クラブ管理・運営委員会について

クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの効果的な運営のために活動することです。

クラブが効果的に運営されてはじめて、地域社会に奉仕し、会員を維持し、クラブや地区、ひいては 国際ロータリーのリーダーとなる会員を育成することができます。

2. クラブ管理・運営委員会の役務について

委員会の以下の責務を詳しく説明しています。

- ・クラブの年次目標達成を促すような委員会目標を立てる。
- ・例会や特別プログラムを企画する。
- ・会員とのコミュニケーション(会報、情報発信、連絡)を図り、クラブのウェブサイトとソーシャルメディア・サイトを管理する。
 - ・会員間の親睦を図るための行事や活動を企画する。
 - ・出席を記録するためにクラブ幹事を援助する。
 - ・他にもクラブを効果的に運営するためのあらゆる活動を行う。
- 3. 例会プログラム

例会プログラムの企画は、クラブ管理運営委員会の責務です。プログラムは、会員に情報を提供すると同時に、クラブをはじめ地元および世界各地において奉仕活動に参加したいという意欲を駆り立てるような内容にしましょう。例会の企画にあたり、以下のヒントを参考にしてください。

- ・事前にプログラムの予定を組んでおく。
- ・会員の関心、クラブで実施中の活動、地元が抱えている課題に関連したプログラムづくりを心がける。
 - ・プログラムの手配や調整を委員が順番に担当する。
 - ・特別な日、週間、月間などと関連した主題を取り上げる。
- ・予定されていたプログラムが中止となった場合に備え、別の内容を用意しておく.(各会員にロータリーでの体験談や感動秘話を話してもらう、「ロータリー・ビデオ・マガジン」を上映する、など)。 例会は、クラブのニーズに合わせて独自の内容を企画する。
 - ① PC・PCソフト活用法、スマートフォン(アプリなど)活用法などの勉強会
 - ② 親睦を深める方法などの勉強会(会議等で使える、気分転換ゲーム)など
- 4. 活動計画

タイムスケジュール作成

● 認証状伝達式【10月5日(日)】事前打合せ(10月4日(土)

会場 都城 メインホテルなかむら (予定)

認証状伝達式 15:00~16:00

チャーターナイト 16:00~17:30

❷ 2014-15年度地区大会【10月17~19日】

会場 鹿屋市文化会館他

3 クラブ協議会

クラブ管理運営委員会は、例会プログラムに加え、会長と幹事の下で、クラブ協議会を計画します。

クラブ協議会は、全会員が集まり、クラブのプログラムと活動について話し合う機会です。多くのクラブが年に4~6回のクラブ協議会を開いています。新会員にも出席を促しましょう。クラブ協議会は、会員にとって以下のような活動の場となります。

・自由な発想でプロジェクトや活動のアイデアを出し合う。

- ・クラブの長所と短所を見直し、今後どのような機会があるかを検討する。
- ・目標を定め、行動計画を立てる。
- ・委員会活動の調整を行う。
- ・ロータリーについての知識を深める。

会員の関心とニーズを反映するような協議会にするために、事前に以下のような質問を会員に投げかけ、意見を聞いておくとよいでしょう。

- ・クラブの良い点(長所)は何か。
- ・クラブを活性化するための新しいアイデアには、どのようなものがあるか。
- ・クラブの活動に対する会員のモチベーションを高めるために、委員会にできることは何か。

-会員とのコミュニケーション-

クラブ管理運営委員会のもう1つの重要な責務は、クラブ会報、ウェブサイト、ソーシャルメディアを通じて、会員とのコミュニケーションを図ることです。 これは、クラブ例会で取り上げることのできなかったロータリーに関するお知らせなどを会員に伝える重要な責務であり、以下のような連絡や交流に活用できます。

- ・例会について知らせる。
- ・今後のクラブ活動の予定を知らせる。
- ・クラブの目標、計画、プロジェクトについて取り上げる。
- ・クラブ会合と地区会合の概要を報告する。
- ・会員の祝い事など特別な記念日などを紹介することによって、親睦を育む。
- ・クラブと国際ロータリーが直面している重要な問題を取り上げる。
- ・クラブの奉仕プロジェクトを紹介し、会員の参加を促す。クラブのウェブサイト

(www.rotary.org)やブログ、会報の内容をさらに充実させるため、RIのウェブサイトから、以下のツールが利用できます。

- ・RSS配信:登録者のウェブサイトに定期的に配信されるロータリーの最新ニュース。
- ・ロータリー・フォトライブラリ:世界各国のロータリーのプロジェクト、プログラム、ロータリアンを生き生きと写し出した写真の数々。
- ・ウェブ広告:ロータリーのイベントやリソースの推進に役立つオンライン広告。ご希望のサイズに 応じてダウンロードできます。
- ・インターネット用の公共奉仕広告(PSA):動画を使用した「人類のために活動します」のバナー 広告。オンラインの会報などに無料で利用できます。

ソーシャルメディア・サイトを利用すれば、他のクラブや団体と共同でプロジェクトや活動を計画する可能性も広がります。国際ロータリー公式ネットワーキング・ページ(フェイスブック、ツイッター、LinkedIn、Flickr、ユーチューブ)で、ロータリーの話題、画像やビデオをご覧いただき、ほかの会員と共有してください。

-親睦-

ロータリー・クラブで育まれる友情は、クラブの活動やプロジェクトを行う原動力となります。クラブ管理運営委員会でも、以下のアイデアを参考に、会員同士の交流の機会を設けましょう。

- ・親睦や交流を目的とした集まりを計画する。
- ・毎週異なる会員に、新会員や来賓、講演者を迎え入れ、紹介する役を務めてもらう。
- ・地区や地域のクラブをはじめ、世界中のロータリー・クラブとの関係を築く。
- ・クラブの親睦や奉仕活動に、配偶者や家族にも参加してもらう。
- 紹介しやすいように、会合では名札を着用する。
- ・会員同士が全員と知り合えるよう、席の配置を順番に変える。

ロータリー・ファミリー: ロータリー・ファミリーには、ローターアクト、インターアクト、ロータリーの学友、青少年交換学生、インナーホイール、ロータリアンの家族が含まれます。ロータリー・ファ

ミリーへの心遣いは、とても重要です。

- ・誕生日や記念日を覚えておく。
- ・病気の時や困難に直面している時に手を差し伸べる。
- 家族が他界した時に悲しみを分かち合う。
- ・子供の誕生、結婚、卒業を祝う。

-出席-

例会への出席奨励と欠席した場合のメークアップについて全会員に説明するのは、幹事の役割ですが、クラブ管理運営委員会もこれを援助することができます。以下に従い、例会への出席を推進してください。

- ・会員にとって興味深く、重要性のある例会を企画する。
- ・会員を委員に任命するか、具体的な役割を割り当てる。
- ・欠席分をメークアップするよう奨励する。
- ・欠席した理由を尋ねる。
- ・模範的な出席記録を持つ会員を表彰する。

会員身分の終結:ロータリアンの会員身分は、理事会が例外を認めた場合を除き、以下の理由により、 終結される場合があります。

- ・支払期日から30日以内に会費を支払わなかった場合
- ・ロータリー年度の各半期間において、例会出席率がメークアップを含めて50パーセントに達していない場合
- ・ロータリー年度の各半期間において、所属クラブの例会への出席率が30パーセントに達していない 場合
- ・クラブ理事会の承諾なしに、連続して4回例会を欠席した上、メークアップもしていない場合 出席報告:幹事と協力し、各月の最終例会後15日以内に、月次出席報告をガバナーへ提出します。 年齢が65歳以上で、その年齢にロータリー歴を加えると85年以上となる会員、またはRIの役員を務め ているために出席を免除された会員は、クラブの出席率を算出する際、会員数に含めるべきではありま せん。

-活動予算-

- ① クラブ員の手引き作成する経費 初版を40部作成(会員増強委員会目標より算定)
- ② 名簿作成 動品時に防時電子振る器

動員時に随時電子板で発行する経費

- ③ 親睦会、勉強会開催 開催時に親睦会・勉強会運営委員会にて予算今決済をする。 上記会準備会に運営経費
- ※ 上記の経費
- ① 印刷代
- ② 作成費(幹事の名簿にて個人情報配慮して利用)
- ③ 初年度4回開催予定

検討宜しくお願いします。